

適用規格 SPS, HBS, HDK, NES, FDK, (SDK), JASS18M-109  
JIS K 5551:2008 A種、B種  
(淡彩色は、加工工場で認証を受けていないためJISマークを表示していません)

### 系 統

アミンアダクト硬化形エポキシ樹脂系下塗塗料

### 特 長

- 1) 亜鉛めっき面用の下塗塗料として適している。
- 2) 鉄部・軽金属などへの付着性が優れている。
- 3) 海浜工業地区などの腐食雰囲気に対する高度の抵抗性がある。

### 塗料性状

項 目	内 容
1 荷姿	18kgセット ベース：16.2kg 硬化剤：1.8kg
2 混合比	ベース/硬化剤=9/1
3 色	赤さび色、白、グレー、淡彩色
4 塗料密度	1.30(白)
5 溶剤密度	0.87
6 加熱残分	61%(白)
7 劇物表示 (品名・含有率)	—
8 労安法上の 表示有害物	ベース：キシレン トルエン 1-ブタノール メチルイソブチルケトン エチルベンゼン 硬化剤：—
9 使用有機溶剤種別	ベース：第2種 硬化剤：—
10 消防法による 危険物区分	ベース：第1石油類 硬化剤：第2石油類
11 硬化剤の成分 による区分	変性脂肪族ポリアミン

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

### 塗装要領

- 1) 調合と熟成  
ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合し、十分に攪拌したのち使用してください。
- 2) 使用シンナー名  
標準：テクトEPシンナー  
夏期：テクトEP遅乾シンナー
- 3) 希釈率(重量比)  
エアレス 0~10%、ハケ塗り 0~5%
- 4) エアレス塗装条件  
2次圧 10MPa(100kg/cm<sup>2</sup>)以上、  
チップNo.163T-515~619

### 塗付量と膜厚

	平均膜厚		標準塗付量 <sup>注)</sup>
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m <sup>2</sup> /回
エアレスプレー	60	140	300
ハケ塗り	40	90	160

注) 標準塗付量は個々の条件によって異なります。

### 乾燥時間 塗装間隔 使用時限

項 目	温 度	5℃	20℃	30℃
	乾燥時間	指触	3時間	1時間
半硬化		24時間	16時間	8時間
標準塗装間隔 <sup>注)</sup>	最短	48時間	16時間	10時間
	最長	10日	10日	7日
可使時間		12時間	8時間	6時間

注) 同じ塗料又は同系統の塗料を塗り重ねる場合です。

### 適用素材

亜鉛めっき、アルミニウム、ステンレス

### 適用下塗塗料

—

### 適用上塗塗料

ラバテクト中塗、レタン中塗E、レタン6000、エポマリン、セラテクトU、F中塗

### 耐熱温度

短時間 200℃耐用、長時間 100℃耐用

# 製品取扱上の注意事項(安全衛生他)

- 下記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

## 予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

## 対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

## 保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

## 廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

## 施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

本 社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934  
北海道販売部 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東信越販売部 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223  
東京販売部 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大阪販売部 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603  
中国販売部 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四国販売部 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九州販売部 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は